

## 稲作情報 6号

梅雨入り7日早く、気温平年並み、生育は順調で2～3日進んでいる。!

### 1 気象経過

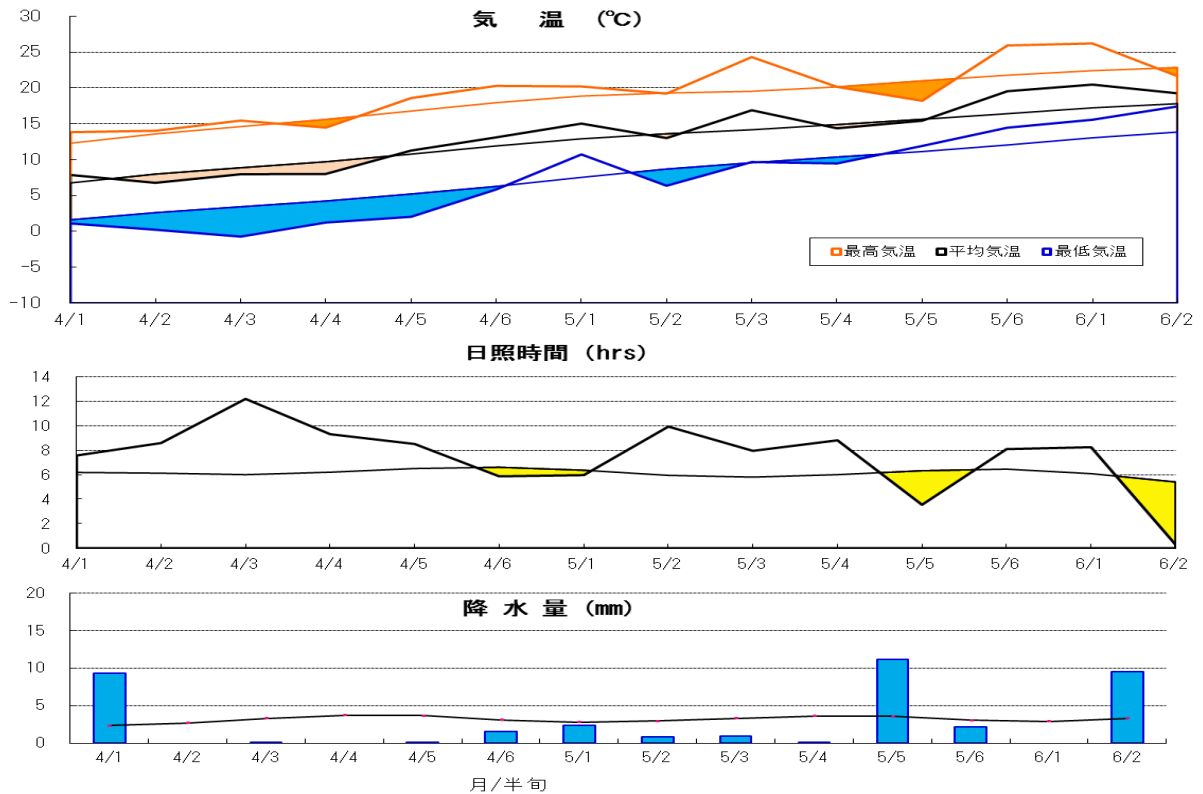


図-1 平成26年産水稻作期間の気象経過 (アメダス古川 半旬別)

#### (1) 気温

- ・入梅 (6月5日) 後の最低気温は高く最高気温はやや低く、平均気温は、平年並みとなっている。

#### (2) 日照時間

- ・入梅とともに、日照時間は少なく経過している。

#### (3) 降水量

- ・降水量は、第2,3半旬が多く、6月8日、9日にまとまった雨となった。

### 2 今後の気象予報

#### (1) 週間天気予報 (6月13日～6月19日)

- ・期間のはじめは気圧の谷や湿った気流の影響で雨が降るが、その後は曇りや晴れとなるでしょう。
- ・最高気温、最低気温ともに、平年並か平年より高い見込みです。

(2) 1か月の天候予報(6月7日～7月6日)

- ・ 平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
- ・ 降水量は、平年並みの確率が40%でしょう。
- ・ 気温は、1週目は、平年並の確率が50%、高い確率が30%で、2,3,4週目は、平年並みの確率が40%です。

### 3 生育状況

- ・ 水稻の生育は概ね良好であり、平年に比べて2～3日程度進んでいる。
- ・ 草丈、茎数とも平年に比較して10%ほど長く、多くなった。草丈30.5cm(平年比111%)、1㎡当たりの茎数は211本(平年比109%)となっている。
- ・ 主稈葉数は6.9枚で平年より+0.4枚進んでいる。
- ・ 葉色は平年前年より若干濃く、葉緑素計(GM)値で、41.5(平年差+4.1)であった。

表－1 県内の水稻生育状況(宮城県調査)

a. 県全体

県全体	草丈			茎数			葉数			葉緑素計(GM)値		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/㎡)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)	本年	前年差	平年差
	30.5	107	111	211	95	109	6.9	0.0	0.4	41.5	3.9	4.1

b. 品種別

品種別	草丈			茎数			葉数			葉緑素計(GM)値		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/㎡)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)	本年	前年差	平年差
ひとめぼれ	30.2	108	111	216	96	109	6.9	▲0.1	0.4	41.5	3.3	2.9
ササニシキ	29.2	105	108	198	94	114	6.9	0.4	0.5	40.8	4.2	6.0
まなむすめ	35.0	106	112	210	96	94	7.2	0.2	0.9	43.2	6.9	4.7

※平年比：前5ヶ年(平成21年～25年)の平均値との比較

※葉緑素計(GM)値：葉に含まれている葉緑素(クロロフィル)量の測定値で、栄養状態を把握するもの。



図－2 「ひとめぼれ」左：5月1日植 右：5月10日植

### 4 今後の管理

(1) 水管理

- ・ 浅水が基本ですが、茎数の確保状況を見ながら、中干しの時期や溝きり、深水管理による茎数管理を検討しましょう。
- ・ 生わらや未熟堆肥を施用した水田では、水温の上昇とともにガスの発生や土壤還元による生育抑制を防ぐことが必要です。

(2) 病虫害発生情報(県防除所より)

【葉いもち】

- ・BLASTAMによる感染好適条件が出現しているので、葉いもちの発生に注意する。
- ・連続で好適条件が広域で出現した場合、約2週間後に葉いもちの発病が始まる。

平成26年度アメダス資料による葉いもちの感染好適日の推定(BLASTAM)

日付	駒ノ湯	気仙沼	川渡	築館	米山	志津川	古川	桃生	大衡	鹿島台	東松島	石巻	女川	新川	塩釜	江ノ島	仙台	名取	白石	蔵王	亘理	丸森
6/6	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	●	△	△	●
6/7	△	—	—	—	△	—	—	—	△	—	△	—	○	△	△	—	—	—	○	△	—	○
6/8	—	—	—	○	○	—	△	—	○	—	○	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—

●	好適条件	葉いもちの大量感染に好適な気象条件(葉面湿潤時間10時間以上, 平均気温15~25℃, 前5日間の平均気温20~25℃)が出現した日
○	準好適条件1	当日の条件は満たしているが, 前5日間の平均気温が条件からはずれている場合
△	準好適条件2	葉面湿潤時間の長さのみ好適条件を満たしている場合

※いまだに、補植用残苗が見られます。本田でのいもち病の発生源となります。長雨が予想されるので、早急に処分しましょう。

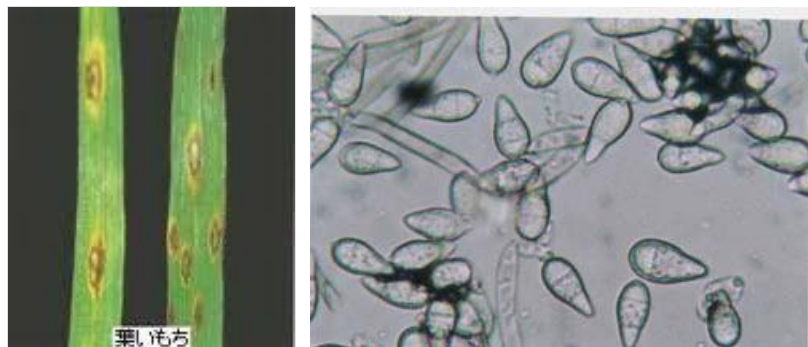


図-3 葉いもちの病斑と孢子